

# 2019年12月期全塾協議会定例会議事録

2024年1月7日

全塾協議会

全塾協議会規約第22条第1項に基づき、2019年12月16日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名並びに条数は議会当時のものである。

## 議事概要記録

名称	2019年12月期全塾協議会定例会
場所	三田キャンパス 南校舎 471教室
日時	2019年12月16日 18:17~20:45

### 出席者

	塾生代表	前田稔
文化団体連盟	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	芹沢幸輝
体育会本部	体育会本部 主幹 (5番項より代理)	西澤勇太
全国慶應学生会連盟	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長	溝口然
全塾ゼミナール委員会	全塾ゼミナール委員会 委員長	高木哲平
四谷自治会	四谷自治会 会長	保住英希
芝学友会	芝学友会 会長	福井一玄
福利厚生機関	福利厚生機関本部 代表	駒野裕介
	全塾協議会事務局 事務局長	三浦和記
	全塾協議会事務局より他6名	
以下議案提出者	体育会本部 新主幹	俣野陽
	体育会本部 新財務	北原英嗣
	商学部ゼミナール委員会 財務	勝間美咲
	矢上祭実行委員会 新委員長	鈴木隆文
	矢上祭実行委員会 新財務	岡田すみれ
	應援指導部 会計	穴水亮輔
	Student Counselors 新代表	徳能祐嘉
	共済部 財務	高橋慶伍
	国際関係会 代表	木村勇人
	全塾ゼミナール委員会 財務	山本洸介
	卒業アルバム委員会 財務局長	新池航平
	三田祭実行委員会 前財務局長	岡本怜子
	三田祭実行委員会 新委員長	柴田健一
	三田祭実行委員会 新財務局長	高橋史
	オリエンテーション実行委員会 ステージ企画局長	加藤実名子

全国慶應学生会連盟 財務	林田理香
應援指導部 吹奏楽団会計	把田賢吾
應援指導部 リーダー部会計	中山貴裕
應援指導部 定演会計	水谷和暉
應援指導部 チアリーディング部会計	三寺由莉

## 次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 三浦和記
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 前田稔
3. 定足数確認	総務部長 井上香奈
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20191216-01-JSD]	塾生代表 前田稔
(2) 事務局報告 [20191216-02-JMK]	
i. 総務部報告	総務部長 井上香奈
ii. 財務部報告	財務部長 岩館則明
iii. 広報部報告	広報部長 倉田香奈
iv. 局長室報告	局長室 岩館則明
v. 局長報告	事務局長 三浦和記
(3) 塾生代表の塾生代表秘書解任の議案 [20191216-03-JSD]	塾生代表 前田稔
(4) 体育会本部の交代承認申請 [20191216-04-TKH]	体育会本部 新主幹 俣野陽 新財務 北原英嗣
(5) 商学部ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20191216-05-SGZ]	商学部ゼミナール委員会 財務 勝間美咲
(6) 矢上祭実行委員会の交代承認申請 [20191216-06-YGM]	矢上祭実行委員会 新委員長 鈴木隆文 新財務 岡田すみれ
(7) 文化団体連盟本部の業務報告 [20191216-07-BRH]	文化団体連盟本部 委員長 芹沢幸輝
(8) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案 [20191216-08-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 三浦和記
(9) 應援指導部の活動報告 [20191216-09-OES]	應援指導部 会計 穴水亮輔
(10) 塾生代表の緊急執行に関する議案 [20191216-10-JSD]	塾生代表 前田稔

項目	担当・議案提出者
(11) Students Counselors の交代承認申請 [20191216-11-SUC]	Students Counselors 新代表 徳能祐嘉
(12) 共済部の独自財源特別支出承認申請 [20191216-12-KSB]	共済部 財務 高橋慶伍
(13) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 [20191216-13-IIR]	国際関係会 代表 木村勇人
(14) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20191216-14-ZZI]	全塾ゼミナール委員会 財務 山本洸介
(15) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20191216-15-SAI]	卒業アルバム委員会 財務局長 新池航平
(16) 国際関係会の交付金特別支出承認申請 [20191216-16-IIR]	国際関係会 代表 木村勇人
(17) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20191216-17-MTI]	三田祭実行委員会 財務局長 岡本怜子
(18) 三田祭実行委員会の交代承認申請 [20191216-18-MTI]	三田祭実行委員会 新委員長 柴田健一 新財務局長 高橋史
(19) オリエンテーション実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20191216-19-ORJ]	オリエンテーション実行委員会 ステージ企画局長 加藤実名子
(20) 全国慶應学生会連盟の独自財源特別支出承認申請 [20191216-20-ZKR]	全国慶應学生会連盟 財務 林田理香
(21) 全国慶應学生会連盟の交付金特別支出承認申請 [20191216-21-ZKR]	全国慶應学生会連盟 財務 林田理香
(22) 体育会本部の交付金特別支出承認申請 [20191216-22-TKH]	体育会本部 部員 西澤勇太
(23) 全塾協議会事務局の申請期間に関する議案 [20191216-23-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 三浦和記
(24) 全塾協議会事務局の議会のライブ配信に関する議案 [20191216-24-JMK]	全塾協議会事務局 事務局長 三浦和記
(25) 塾生代表の規約改正に関する議案 [20191216-25-JSD]	塾生代表 前田稔
(26) 應援指導部の独自財源承認申請に関する議案 [20191216-26-OES]	應援指導部 吹奏楽団会計 把田賢吾 リーダー部会計 中山貴裕 定演会計 水谷和暉 会計 穴水亮輔 チアリーディング部会計 三寺由莉

項目	担当・議案提出者
(27) 塾生代表の 2019 年度予算案 [20191216-27-OES]	塾生代表 前田稔
(28) 應援指導部の報告 [20191216-28-OES]	應援指導部 副将 齋藤海香
8. 連絡事項	総務部長 中村歩
9. 閉会宣言	事務局長 三浦和記

※28 番項については記録不備のため、議事録に記載できず。

## 議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20191216-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20191216-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20191216-03-JSD	塾生代表	塾生代表秘書解任の議案	採決なし
20191216-04-TKH	体育会本部	交代承認申請	可決
20191216-05-SGZ	商学部ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-06-YGM	矢上祭実行委員会	交代承認申請	可決
20191216-07-BRH	文化団体連盟本部	業務報告	採決なし
20191216-08-JMK	全塾協議会事務局	所属団体に関する議案	可決
20191216-09-OES	應援指導部	活動報告	採決なし
20191216-10-JSD	塾生代表	緊急執行の議案	可決
20191216-11-SUC	Students Counselors	交代承認申請	可決
20191216-12-KSB	共済部	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-13-IIR	国際関係会	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-14-ZZI	全塾ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-15-SAI	卒業アルバム委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-16-IIR	国際関係会	交付金特別支出承認申請	可決
20191216-17-MTI	三田祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-18-MTI	三田祭実行委員会	交代承認申請	可決
20191216-19-ORJ	オリエンテーション実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-20-ZKR	全国慶應学生会連盟	独自財源特別支出承認申請	可決（修正）
20191216-21-ZKR	全国慶應学生会連盟	交付金特別支出承認申請	可決（修正）
20191216-22-TKH	体育会本部	交付金特別支出承認申請	可決
20191216-23-JMK	全塾協議会事務局	申請期間に関する議案	可決
20191216-24-JMK	全塾協議会事務局	議会のライブ配信に関する議案	可決
20191216-25-JSD	塾生代表	規約改正に関する議案	可決
20191216-26-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決
20191216-27-JSD	塾生代表	2019年度全塾協議会予算案	可決
20191216-28-OES	應援指導部	報告	採決なし

2023年10月21日 議事録作成（ただし、役職役名並びに条数は議会当時のものである。）

2024年1月7日 追記

全塾協議会事務局 事務局長

三浦和記

（署名）

全塾協議会規約第 22 条に基づき、事務局の署名は省略する。

---

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表

前田稔

（署名）

全塾協議会規約第 22 条に基づき、塾生代表の署名は省略する。

---

全塾協議会 議長

福井一玄

（署名）

2024年1月9日付で議事録を真正なものであると確認した。

---

# 議事詳細記録

## 1. 開会宣言

事務局長 三浦和記が開会を宣言した。

## 2. 塾生代表挨拶

塾生代表 前田稔が挨拶を行った。

## 3. 定足数確認

総務部長 井上香奈による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

## 4. 配布資料確認

総務部長 井上香奈が、既に配布された資料の確認を行った。

## 5. 前回議事録の確認

総務部長 井上香奈は、議事部 2018 年 1 月を除き 5 月分まで公開しており、それ以前のは署名を行っている点、2019 年は 3 月分まで割り振っており、順次作成していく予定だという点を報告した。

## 6. 議長の指名

総務部長 井上香奈は、全塾協議会規約 第 10 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って芝学友会会長 福井一玄が議長に選任された。

## 7. 議事

### (1) 塾生代表からの業務報告

塾生代表 前田稔が以下のように報告した。

塾生代表選挙に向けて投票を呼び掛けている。体育会本部主催のクロスカントリーに事務局長と参加した。芝共楽祭が今週の土日に行われる。

### (2) 事務局からの業務報告

#### i. 総務部報告

通常業務を行っている。議事録は年内に 2019 年 3 月までの完成を目指している。

#### ii. 財務部報告

財務管理の手引きの改訂作業が終了した。財務管理の手引き第 10 版は、これから順次開催する財務講習会にて配布し、内容の説明をする予定である。第 9 版からの主な変更点は、一部提出資料の省略、領収書発行に関する更なる詳細化、監査の減点の大幅な見直しが挙げられる。WEB サイトでの公開も行う予定である。

特別支出承認申請について、承認後の申請書などの事後手続きの電子化準備を行なっている。運用開始は年明けを目指している。

交付金の交付について、予算執行計画説明書を該当する各所属団体様から提出していただいた。現在、



確認と代表承認手続きの作業中で、交付金は会計期間が始まり次第、交付する。

### iii. 広報部報告

議会の web 配信について協議をしている。次の挨拶運動は塾生代表関連で行う予定である。

### iv. 局長室報告

三田祭が行われた。秋祭のヒアリングを、全塾協議会事務局の三浦事務局長、全塾協議会事務局の岩館財務部長、前田塾生代表が行った。

紙媒体の管理について、部室のレイアウト変更などを通じて、来年度の決算を各団体から回収するまでに終わらせたいと思っている。

### v. 事務局長報告

事務局の総会を行い、次期役員が決定した。1月の定例会にて報告する予定である。

#### (3) 塾生代表による塾生代表秘書解任の議案

塾生代表 前田稔は12月16日をもって、石井、小杉、安武の初代秘書を解任すると報告した。

#### (4) 体育会本部による代交代承認申請

体育会本部より代交代承認申請が上程され、新主幹に俣野陽、新財務に北原英嗣が就任した。

俣野新主幹は、体育会だけでなく、義塾全体のものになるように、体育会を見ることでモチベートされるようにしていきたい、北原新財務はよりクリーンな財務管理ができるように努めたい、と挨拶した。

全塾協全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (5) 商学部ゼミナール委員会による独自財源特別支出承認申請

商学部ゼミナール委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。『第2回入ゼミ説明会』の準備や運営のため日吉へ向かう際の電車賃として42,000円、『昼休みゼミ個別説明会』の準備や運営のため日吉へ向かう際の電車賃として58,800円を申請した。

担当者は、事後申請となり申し訳ない、交通費の申請が漏れていたために事後申請をしたい、と報告した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (6) 矢上祭実行委員会による代交代承認申請

矢上祭実行委員会より代交代承認申請が上程され、新委員長に鈴木隆文が、新財務に岡田すみれが就任した。矢上祭実行委員会の中野前委員長は、今年の矢上祭は台風の影響で中止となったが、例年このタイミングで代交代を行っているため、今年も代交代すると述べた。鈴木新委員長は、もっとクリエイティブな矢上祭にしたいと挨拶した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (7) 文化団体連盟本部による業務報告

文化団体連盟本部より2019年12月の活動報告があった。

文化団体連盟本部の芹沢委員長は、以下のように報告した。主な業務として、文連総会の開催、選挙管理委員会シフトの分担、應援指導部の埋め合わせなどを行った。

#### (8) 全塾協議会事務局による所属団体に関する議案

全塾協議会は処分審査会に答申したところ、処分審査会は文化団体連盟本部の処分を事務局案に変更することが妥当であると判断した。

全塾協議会はこれを受け、処分案の変更について全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (9) 應援指導部による活動報告

應援指導部より活動自粛についてのお詫びがあった。

應援指導部会計 穴水は以下のように報告した。調査が終わらないとはっきりとしたことは言えないため、活動再開の目処も立っていない。應援指導部として選挙管理委員会の業務を行う予定だったが、活動自粛により、参加できないため、選挙期間中の運営に関するサポートをお願いしたいと申し出た。

#### (10) 塾生代表による緊急執行の議案

前田塾生代表より緊急執行に関する議案が上程された。前田塾生代表は、議案資料の題は誤植で、正しくは應援指導部についての緊急執行だと述べた。應援指導部への全塾協議会としての対応を、週刊誌等の情報のみで決めることはしない。しかし、應援指導部は、現在活動自粛中であるため、次年度予算を使用するのかわからない。そのため、全塾協議会事務局の岩館財務部長を應援指導部に関する特別監査を行う特別監査人に任命した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (11) Students Counselors による交代承認申請

Students Counselors より交代承認申請が上程され、新代表に徳能祐嘉が就任した。徳能新代表は、新たな代表として頑張っていきたいと挨拶した。

議会はこれを全会一致し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (12) 共済部による独自財源特別支出承認申請

共済部より独自財源特別支出承認申請が上程された。共済部の高橋財務は、2020年3月に実施予定の下宿紹介に参加する部員の日吉駅までの交通費として95,900円を申請した。

芝学友会の福井会長が、回数券は使い切る予定か、使いきれなかった場合はどうするのかと質問したところ、高橋財務は、シフトを組んでいるため使い切る予定ではあるが、使いきれなかった場合は払い戻しを考えていると答えた。前田塾生代表は、過分がないように申請しているようなので問題ないと思う、と発言した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (13) 国際関係会による交付金特別支出承認申請

国際関係会より交付金特別支出承認申請が上程された。夏のプログラム (International Week) の留学生に配布する記念グッズ代として 22,302 円が申請された。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (14) 国際関係会による独自財源特別支出承認申請

国際関係会より独自財源特別支出承認申請が上程された。4 年生追い出しコンパで卒業生に渡す花束代として 60,000 円、4 年生追い出しコンパで卒業生に渡す色紙代として 6,000 円、4 年生追い出しコンパの会場費として 370,000 円、春の IW プログラムにおけるホストファミリーの事前懇親会の飲食費として 5000 円、ホストファミリーに送る年賀はがき代として 2,187 円、PAL プロジェクトの留学生の施設入場代として 39,600 円、3,200 円、25,500 円が申請された。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (15) 全塾ゼミナール委員会による独自財源特別支出承認申請

全塾ゼミナール委員会より独自財源特別支出承認申請書が上程された。全塾ゼミナール委員会の山本財務は、委員の交流を目的とした懇親会と入ゼミにむけて連携を取るための会議を行う際の飲食費として 100,000 円を申請した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (16) 卒業アルバム委員会による独自財源特別支出承認申請

卒業アルバム委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。申請内容は、個人撮影における人件費 297,000 円、スクーリング撮影における飲食費 910 円、交通費 3,174 円、K オケ定期演奏会撮影における飲食費 900 円、交通費 433 円、ゼミ撮影における飲食費 25,619 円、交通費 2,264 円、人件費 334,500 円、野球早慶戦における飲食費 14,753 円、交通費 3,320 円、個人撮影における飲食費 19,998 円、人件費 162,000 円、三田祭撮影における交通費 432 円、その他発送費など 8,839 円である。

全塾協議会事務局財務部 関田が、ゼミ撮影における飲食費について単価 673 円×人数 3 人の合計が 2020 円となっているが、計算が合わない指摘したところ、卒業アルバム委員会 細川は、3 人とも同じ値段の昼ごはんを食べたわけではないからだと答えた。また関田が、その他の費用の合計金額が違っていると指摘したところ、細川は自分のミスだと認めた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (17) 三田祭実行委員会による独自財源特別支出承認申請

三田祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。三田祭前夜祭備品運搬費(9~11 月分)として 47,664 円、三田祭前夜祭における資料郵送のための切手代として 920 円、どちらも事後申請され

た。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (18) 三田祭実行委員会による交代承認申請

三田祭実行委員会より交代承認申請が上程され、新委員長に柴田健一、新財務局長に高橋史が就任した。

柴田新委員長は、三田祭が、塾生がみんな参加できるようなものとなるように尽力する、高橋新財務局長は、透明な資金活用ができるように努めていきたい、と挨拶した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (19) オリエンテーション実行委員会による独自財源特別支出承認申請

オリエンテーション実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。2020年4月に開催予定のオリエンテーションステージの音響リハーサルにて必要となるスタッフの飲食費 106,400 円、及び本番でのスタッフの昼食費 64,400 円、機材運搬用 2 トントラックの駐車場代 52,800 円が事前申請された。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (20) 全国慶應学生会連盟による独自財源特別支出承認申請

全国慶應学生会連盟より独自財源特別支出承認申請が上程された。東洋英和女学院大学への菓子折り代として贈答費 1,500 円、跡見学園女子大学への菓子折り代として贈答費 1,500 円、清泉女子大学への菓子折り代として贈答費 1,049 円、亜細亜大学への菓子折り代として贈答費 1,113 円、「夏の渉外イベント」の景品費として 3,115 円、三田祭で使用する備品の運搬に関する交通費として 52,880 円が申請された。交通費については、10月期定例会で承認済みだが、超過したため、事後申請を行ったと報告した。

本議案について提出された資料の、6番目の項目が景品費と記載されているが、交通費に訂正された。

全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (21) 全国慶應学生会連盟による交付金特別支出承認申請

全国慶應学生会連盟より交付金特別支出承認申請が上程された。新年度常任の名刺代（7人分）として 26,600 円が申請された。

前田塾生代表が、名刺は何人分作るのかと質問したところ、全国慶應学生会連盟の林田財務は、議案資料には 7 名とあるが、実際は 6 名分だと答えた。全塾協議会事務局の岩館財務部長が使用目的について問うたところ、林田財務は三田会などで交流する際に使うと答えた。内田の、毎年どれくらい使用しているのかという質問に対して、全国慶應学生会連盟の溝口委員長は、例年、足りなくて追加で作成していると返答した。

全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

#### (22) 体育会本部による交付金特別支出承認申請

体育会本部より交付金特別支出承認申請が上程された。LEAP-G 登壇者への寄贈品費 10,000 円、LEAP-G 後懇談会の飲食費 40,000 円、LEAP-G 講演会の飲食費 4000 円、LEAP にて使用する切手代 4200 円が申請された。担当者は、飲食費については一人あたり 1500 円程度を想定していると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

### (23) 全塾協議会事務局による申請期間に関する議案

全塾協議会事務局財務部より特別支出の申請期間に関する議案が上程された。

全塾協議会事務局の岩館財務部長は以下のように説明した。これまで特別支出の申請期間を、支出予定時期の 3ヶ月前からと定めていたが、1年前から申請可能とすることにした。これによって、まとめて申請ができるようになる、と説明された。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

### (24) 全塾協議会事務局による議会のライブ配信に関する議案

全塾協議会事務局広報部より全塾協議会定例会のライブ配信に関する議案が上程された。広報部案として、全塾協議会の Google アカウントにて YouTube で配信することは考えたが、公開範囲をどうするのか、限定公開にした場合限定方法はどうするのか、配信する内容としない内容の線引きはどこにするのか、塾生代表や議員の交代があった場合、ライブ配信を継続するか交代毎に話し合うのか、など現時点で挙げられる懸念点を、議員間で話し合ってほしいと説明があった。

前田塾生代表は、秘書の安武からインターネットでライブ配信をしてもいいのではという提案があったことを伝え、顔や名前を出したくない議員もいるのではないかと話した。芝学友会の福井会長は、顔を出すことには抵抗があるため、音声のみ、もしくは塾生代表の顔のみの配信にしてはどうかと提案した。福利厚生機関本部の駒野代表は、映すということは、議案提出者も映るといふことかと発言した。前田は、一ヶ月限定で配信してみるのもありなのではないか、席の配置なども変え、1月の議会を配信するのはどうかと提案した。福井の、プライバシーの同意書は必要かという質問に対して、前田塾生代表は、同意書は作るつもりだと答えた。全国慶應学生会連盟の溝口委員長は、公開範囲について流石に一般公開は厳しいと話した。全塾協議会事務局の岩館財務部長は、配信設備などは、パソコン等があれば、一人で対処できるのではないかと発言した。福井会長が塾生代表秘書の安武に意見を求めたところ、安武は、塾生代表選挙の投票率が伸び悩んでいることに加え、塾生代表が何をしているのか、全塾協議会が何をしているのかがわかりにくく、SFC 生は知らない人も多いので、見てもらう機会があった方がいい、と発言した。前田塾生代表は、問題発言を広く見てもらうことで、緊張感をもつことができる、来月試しに行ってみてはどうかと提案した。芹沢委員長は、議事録と写真は出していると発言したが、前田塾生代表は、今まで見ていなかった人にも届けられるかもしれないと発言した。福井会長は、議事録は半年以上更新されていないと話し、溝口委員長は、慶應生のみ公開する形なら良いかもしれないと話した。前田塾生代表が一回やってみるのはどうかと発言したところ、山本は配信を続けるかどうかはどのように判断するのかと質問した。前田塾生代表は、一度やってみてから感想を言い合ったり、視聴数はどれほどだったか調べたり、やりにくい点はあったかなどを話し合っ、2月定例会の初めに決めるのはどうかと提案した。内田は、財務関連の申請で、個人への贈与などセンシティブな内容を話すこともあるため、公開に合わないものもあるのではないかと、という意見があると発言した。これに対し、前田塾生代表は規約には

公開されるべきだとあると述べた。福井会長は、議会は一般に公開しているため、来た人が勝手に公開しても構わないと話した。岩館財務部長は、プライバシーに関して、現状、所属団体の責任者、財務の個人情報を事務局が管理することを許可してもらっている、同意書が必要となり、少なくとも声は出ると思うので、同意書を変える必要がある、と発言した。前田塾生代表が、1月定例会までには同意書が間に合わないかと質問したところ、岩館財務部長は出席する人に署名してもらえば可能だと発言した。前田塾生代表が、全塾協議会の知名度があがることでやりやすくなることも増えるのではないかと話したのに対して、岩館財務部長は、それは理解している、とりあえず録画したものを、編集した上で議員に確認がとれたら一般に公開し、実証してから反響をみるのはどうか、と提案した。山本が1月に配信を行うのは確定なのかと質問したところ、福井会長は1月に行うのは確定だと答え、溝口委員長は、初めて定例会に来る人も1月は多いので、と話した。岩館財務部長は、事前の説明も大事だが、同意書を書いてもらい、許可がないときは編集でカットすると話し、内田は、企業の方が見ることも考慮にいらしてほしい、と述べた。山本が、人とカメラではプレッシャーが違うと話したのに対し、溝口委員長は、見られているのは緊張感があっていい部分はあると述べた。前田塾生代表は、1月の録画公開ということではいいのではないかと発言した。山本の、不祥事が起こっているなかで公開するのはどうなのか、という意見に対して、福井会長は委員会を作るとするのは、と発言したが、前田塾生代表は、そういうのがあるから進まない、保守的だからよくない、と述べた。岩館財務部長は、編集した後に議員の許可を得るので、そこでダメだったらだめと、話した。溝口委員長は、公開した後にやっぱり消してほしいというのはどうなのか、今の状況と変わってしまったときにどうなのかと質問した。岩館財務部長は、結論が出ずにいるので、事務局からの提案として、来月は技術的に可能なのかどうかを確かめるために、録画をする、公開するかどうかは2月以降の議会で検討し、個人情報の保護についてやり方を確立させる、と発言した。前田塾生代表は、こういう提案を大事にした方がいいと意見し、福井会長は、一月は録画しますが、技術的に可能かどうかを確かめると発言した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

## (25) 塾生代表による規約改正に関する議案

前田塾生代表より全塾協議会規約改正に関する議案が上程された。

前田塾生代表は以下のように説明した。應援指導部への対応について、活動停止に加えて、全塾協議会として何かしらの処分を下す可能性がある。この問題に対する判断を次期塾生代表に委ねるのは荷が重いため、塾生代表の任期が終わる前に、前田自身が行いたい。現行の規約では、次回の定例会を開いた時点で交代してしまう。したがって、第33条の改正を求める。

全塾協議会事務局の岩館財務部長は以下のように説明した。議会という名称は、組織名称であって会議名称ではない。また、33条について、12月の選挙が成立したあとに臨時会を開いてしまえば、そこで塾生代表は交代してしまい、任期が短くなってしまう。しかし、應援指導部の問題のために、定例会や臨時会を遅らせるのはふさわしい方法ではない。そのため、12月の間は代表が交代しないような規約改正をしたい。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

## (26) 應援指導部による独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。担当者は、活動自粛中ではあるものの、動いているものはあるので申請すると話した。

吹奏楽団会計からは、体調不良部員搬送のためのタクシー代として 6,320 円、譜面印刷用コピーカード代として 10,000 円、東京都大学吹奏楽連盟加盟校への祝電代として 3,020 円、2020 年 2 月分コーチ代として 20,184 円が申請された。

リーダー部会計からは、日本酒贈呈式で使用する日本酒「陸の王者」代として、3,100 円、3,100 円、9,300 円、各種応援活動にて使用するスポーツドリンク粉末代として 2,149 円、各種応援活動にて使用する氷代として 1,221 円が申請された。

定演会計からは、定期演奏会広告先への菓子折り代として、99,000 円が申請された。担当者は、庭園が中止となったため、広告先にお礼をした、と述べた。

本部会計からは、月極駐車場代として 49,500 円、リーグ戦広報活動にて使用する切手代として 29,520 円が申請された。

芝学友会の福井会長が、吹奏楽会計について、昨年度申請がなかったのはどうしてかと質問したところ、昨年 2 月時点ではギリギリ申請していなかったと答えた。「陸の王者」については、昨年度も申請していると報告した。前田塾生代表は、今後も活動中止に伴う事後申請の予定はあるかと尋ね、担当者は、あるかもしれないが、少ないと返答した。現在は、会計に滞りがないようにして、お金は停止されないようにしていると話した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

## (27) 塾生代表による 2019 年度全塾協議会予算案

前田塾生代表より 2019 年度全塾協議会予算案が提出された。

前田塾生代表は、以下のように報告した。本日の夕方に文化団体連盟本部の予算を決めて終了した。議員、欠席者からの連絡の総和を取り、減額はしたが、文化団体連盟本部の活動費を減らした訳ではない。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

## (28) 應援指導部の報告

当該議案に関する記録不備のため、記載できず。議案資料 20191219-28-OES 参照。

## 8. 連絡事項

全塾協議会規約 第 19 条に基づき次回全塾協議会定例会の日程について諮ったところ、次回定例会は 2020 年 1 月 31 日 18:30~行うこととなり、三田キャンパスは試験期間中であるために使用できないので、信濃町キャンパスで開催予定だと報告された。

## 9. 閉会宣言

事務局長 三浦和記が閉会を宣言し、20:45 に閉会した。